



# フィン級東京オリンピック代表選考大会

## EVENT MEASUREMENT REGULATIONS

### 1. 一般要件

- 1.1 大会に参加するすべての艇（スパー、アペンデージ、セール、装備を含む）はクラス規則および本大会計測規則、レース公示、および帆走指示書に含まれる規則に従い検査される。
- 1.2 大会事前計測は以下により行われる。
  - 参加全艇に対し、以下の計測、確認を行う。  
艇の重量（クラス規則 D.9.2）、ハルの補正錘の計測証明書への適合、クラス規則 D.2.4、E2.2、E3.2、F2.2、F3.1、G.1.2 及び G.1.4（ハル、スパー、アペンデージ及びセールの識別マーク確認）、クラス規則 E.3.5(ラダー重量), F.2.6(c)の一部(マスト寸法), F.2.7(マスト重量、重心)、F.3.5 の一部(ブーム寸法), F.3.6 (ブーム重量) 及び G1.7（セール寸法）。テクニカル委員会(TC)は、状況に応じて追加検査を要求することができる。また、事情により計測項目を変更することがある。
- 1.3 規則 78 に従い、競技者はクラス規則に従って艇を維持する責任がある（規則 78 の目的のために、競技者はオーナーとみなされる）。

### 2. 大会事前計測

- 2.1 艇は、テクニカル委員会(TC)が予定した通りのスケジュールに従い、全ての装備を提示しなければならない。計測の場所とスケジュールは、別途指示するものとする。
- 2.2 各艇は、以下に従い計測を受けなければならない。
  - マストは倒し、ハルはセンターボードを上げた状態で重量計測のためにクラス規則によって搭載が必要とされる他の全ての装備を伴う。
  - ハルは空で、乾燥した状態で、雨天でなければ、検査のために全てのインスペクションポートカバーを外しておく。
  - ハルには、クラス規則で要求される識別マークがなくてはならない。
  - ハルのコレクターウェイト（補正錘）は計測証明書通りに取り付けていること。
  - マストは、ハリヤードを上げ切った重心計測用の状態。マストヘッドウインドインジケータがあればそれを取り除く。
  - ハル、セール、スパー、装備にはクラス規則に規定されているすべての計測点、バンド、ステッカー、ラベルがなくてはならない。
- 2.3 クラスルールによりセール、スパー、フォイルの数は以下を超えてはならない：  
セール 2、マスト 1、ブーム 1、ラダー 1、センターボード 1 (艇に取り付けた状態)
- 2.4 それぞれの艇はメジャメントフォームを含む計測証明書（MC/MF）を持参しなければならない。MC/MF は、大会終了まで、TCによって保持されることがある。MC/MF がコピーである場合は、その信頼性は、発行機関のオリジナルスタンプと署名が確認されなければならない。また、使用するマストについてはマストカードも持参し、提示しなければならない。
- 2.5 正しく計測するために十分な乾燥状態にないもの、検査中にクラス規則に適合しないことが判明したものは、

TCの裁量で、それが十分になるまで検査されない。

- 2.6 競技者は立ち会わなければならない、規則に不適合したものを是正するか、または艇を大会から引き上げる権限を与えられなければならない。
- 2.7 TC の認可を受けていない限り、ハル、スパー、アペンデージ、セール、装備の修理または改造などを計測区域内で行ってはならない。
- 2.8 検査の対象となる全ての装備には、検査員の署名（可能な場合はスタンプ（防水インク）も）が付される。署名を施された後、各艇の競技者は、検査されたすべての装備が適切に署名され、署名された装備のどれもが TC の事前の承認なしに変更されないことを宣言する装備計測用紙に署名する必要がある。このように表示されていない装備を使用してはならない。磨耗により署名が消え始めた場合、その事実を TC に報告し、署名を付記することができる。

### 3. 大会事前計測の手順

- 3.1 計測は計測時間割に従って進められる。大会事前計測日までに各競技者の計測順は何かの方法で定められる。時間割に従い、指定された時刻に競技者は指定された装備と共に指定された場所に現れなければならない。
- 3.2 競技者は渡された計測用紙に氏名、セールナンバー、ハルの ISAF ナンバーを記載し、各計測エリアに持参する。
- 3.3 すべての検査終了時、検査が終了したことを示すために TC が計測用紙に署名する。

### 4. 検査が済んだ艇および装備の変更

- 4.1 ハル、スパー、アペンデージ、セール及びその他装備が大会事前計測を通過し、計測員署名が付されている場合、TC の許可なしにレガッタエリアから出てはならない。
- 4.2 変更：艇が大会事前計測を完了した後、通常予定されているフィッティングと整備の調整を除き、変更は行われてはならない。
- 4.3 修理：大会事前計測を経た後、ハル、スパー、アペンデージ、セールまたは装備の修理を希望する競技者は、TC または RC（TC 不在の場合）に申請するものとする。許可が与えられた場合、関係する競技者は、修理を TC または RC が承認する時間を確保しなければならない。
- 4.4 交換：ハル、スパー、アペンデージ、セールまたは使用する装備の交換の申請は、TC または RC（TC 不在の場合）に提出されなければならない。ハル、スパー、アペンデージ、セールまたは装備が深刻な損傷を受け、故意に酷使されておらず、可能な時間内に十分に修理できないことが証明された場合にのみ承認される。新しい装備は使用前に TC または RC（TC 不在の場合）によって検査されなければならない。  
ただし、レースの直前に装備が失われたり、破損したり交換されたり修理されたりした場合、競技者はレース開始前に TC メンバーまたはレース委員、ジュリーに伝え、レースが終了し、陸上に到着後直ちに、抗議締切時刻までに、上記に記載の通り、TC または RC へ申請しなければならない。

### 5. レース後の計測検査

- 5.1 すべての艇はレガッタ中にいつでも、TC によってハル、スパー、アベンデージ、セールおよび乗員の衣服および装備を検査されることがあり、違反があればTCによって抗議される。
- 5.2 各レース後に、TC によってランダムに選択された競技者が、水上または陸上での検査のために選ばれたことをTCのメンバーが通知することができる（そのような検査のための特別にあらかじめ割り当てられた領域を指定できる）。後者の場合、艇はフィニッシュ・エリアから誘導され、陸上に戻った後、できるだけ早く検査されなければならない。
- 5.3 競技者は、艇の検査の間、立ち合うことが要求される。濡れた状態のため、クラス規則で要求される最低重量を船が乾いた状態で超えているとTCの代表者が確信できない場合、翌朝のレース前に軽量のために艇を拘束することができる。
- 5.4 クラス規則に規定されている測定値と異なる場合、TCまたはTCの代理人の事前の承認なしに装備の改造、修理または交換を行ったと判断する理由がある場合、テクニカル委員会は抗議しなければならない。